

経営をサポート！ 相談所活用のポイント

巡回経営相談

■地域に密着した身近な経営相談窓口を目指して

当所中小企業相談所では、経営指導員による巡回経営相談を実施しています。その地域に密着した相談窓口として、ちょっとした変化や些細な悩みなどをお気軽にご相談していただける環境を心掛けています。

■巡回経営相談強化月間

七月二日～八月三十一日の二カ月間を巡回活動強化月間とし、小規模事業者を対象に、経営状況などのヒアリングを実施するとともに、「経営相談アンケート」を配布し巡回活動を行っています。

また、会議所事業を理解していただき、マル経融資をはじめとする融資制度、各種経営相談の利用促進や共済制度の周知活動も行っています。

さらに、今夏の電力供給不足を受

けて、節電協力をお願いを呼び掛け、節電グッズを配布しました。

例えばこんなとき、経営指導員へご相談ください。

- 各種融資の相談をしたい
- 従業員を雇用保険・労災保険へ加入させたい
- 各種共済制度の申し込みをしたい
- 経営の合理化をはかりたい
- 青色申告の方法が知りたい
- 帳簿のつけ方や貸借対照表の作り方が知りたい



融資や会計ソフトの使用法、確定申告の決算指導などで、白石支所の経営相談を利用している鈴木店長（左）

■巡回日誌
七月二十六日、白石支所の経営指導員が訪れたのは、眼鏡や補聴器、光学品を取り扱うめがねのサン光学（白石区平和通三丁目北四一〇）。店長の鈴木良久さんは、札幌東青色申告会連合会の副会長も務めています。
この日の巡回経営相談では、地域の情報交換から始まり、自社の経営事情などについて話が進みました。
「こうして定期的に話を聞いてもらうことで、第三者の意見が聞けるので助かっています」（鈴木店長）

商工会議所は中小企業の味方というけれど、そもそもどうやって活用したらいいの？という方に「いざというときに頼りになる」当所相談所事業をご案内します。どんな些細なご相談もお待ちしています。

相談窓口

西支所
札幌市西区宮の沢1条1丁目1-3（宮の沢1条ビル3F）
☎011-665-6431

中央支所
札幌市中央区北1条西2丁目（北海道経済センター1F）
☎011-241-6381

東日本大震災被災地復興支援

■宮城県の復興を願って物産展を開催

白石区の歴史は、戊辰戦争で敗れた仙台藩の白石城主、片倉小十郎の家臣の人々が移住したことに始まります（白石城は現在の宮城県白石市に位置）。

そんな関わりの深い宮城県の東日本大震災からの復興を応援しようと、白石支所では、七月二十八・二十九日に白石商店街振興組合が開催した「白石商店街夏祭り」の中で、被災地支援コーナーを設け、宮城県の特産品を販売し、売上金の一部を被災地復興支援として寄付する支援事業を実施しました。



当所職員が協力を呼び掛けました



顔見知りの地元住民で賑わうお祭り



支所トピックス②

「白石支所」

■白石商店街夏祭り

地元商店街が出演・イベントなどを取り仕切るアットホームな雰囲気の魅力のお祭りです。

今回の物産展では、(社)宮城県物産振興協会の協力を得て入荷した、宮城県白石市を代表する名産品、白石温麺をはじめ、仙台名物の仙台麩、仙台まころん、カレー麺など七商品を販売し、被災地復興のための協力を呼び掛けました。

購入した方からは、「仙台まころんも仙台麩も私の好物ですが、札幌ではなかなか手に入らないので、今日この物産展で購入できて、また、被災地支援もできてうれしいです」と喜んでいただきました。

また、北都商店街振興組合が、八月四日・五日に開催した「北都商店街夏まつり盆踊り大会」でも、当復興支援事業を行い、多くの方にご賛同いただき、連日盛況となりました。

今回の物産展の売上金は、被災地商工会議所へ贈られます。



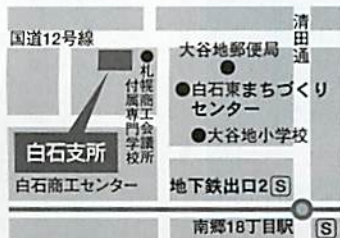
当事業の主旨に賛同し、たくさんの商品をご購入いただいたお客様



物産展で販売した商品

白石支所

札幌市白石区本通17丁目南5-15(白石商工センター)
☎011-862-7255



豊平支所

札幌市豊平区平岸2条5丁目2-14(第5平岸グランドビル5F)
☎011-823-7166



札幌駅北口支所

札幌市北区北9条西3丁目10-1(小田ビル3F)
☎011-756-9181

